

# 海の人材育成に関する国際シンポジウム

2016年7月19日～20日 | 日本・東京

## セッション7：多様な利害関係者によるグローバルな取り組み

Photo credit: Nick Hall

### サンゴ礁回復力ネットワーク

#### グローバル

#### 1) 当プロジェクトの主眼点

サンゴ礁回復力ネットワークの目的は、サンゴ礁の管理と保護を改善するために、世界中のサンゴ礁の管理者と漁業者の能力を開発することである。

サンゴ礁の回復力とは、サンゴ礁の健康のことに他ならない。サンゴ礁の保護に回復力を組み込むことは、サンゴ礁エコシステムの「免疫系」を強化して生存し続ける可能性を高めるために、管理者と利害関係者を支援することを意味する。

サンゴ礁の回復力は、以下の具体的な管理戦略によって支援される。

- 第一の保護手段として、健康なサンゴ群集を維持する。サンゴ群集の状況に影響を及ぼすおそれがあるストレス（乱獲、汚染、農業廃棄物と都市廃棄物、沈泥、および下水など）を減らすことにより、白化ストレスまたはその他の悪影響を乗り越えて存続する可能性が高まる。
- 海洋保護領域（MPA）の設計および管理活動に回復力を組み込む。
- サンゴ礁および関連するサンゴ礁の生息地（分水界、マングローブ、および藻場など）を復元する。

#### 2) 参加組織その他のパートナー

このネットワークは、自然保護・自然海洋大気管理局（NOAA）のサンゴ礁保護プログラムによって先導され、支援されている。しかし、ネットワーク活動の設計と実施は、多くの地域能力開発組織と協力して行われている（IUCN、グレート・バリア・リーフ海洋公園機関、カリブ湾漁業協会、西インド海洋科学協会、およびインド海洋委員会など）。

サンゴ礁管理者はサンゴ礁の管理と保護において重要な役割を果たし、すべての主要な利害関係者（コミュニティ、民間企業、および高位の政策立案者）との連絡窓口となるため、このネットワークではサンゴ礁管理者と協力している。人材が不足しているため、サンゴ礁管理者には過度な負担がかかっていることが非常に多い。世界中のサンゴ礁管理者と漁業者に、効果的な管理戦略を実施するための知識、能力、および支援があれば、支援コミュニティと海洋でエコシステム機能を果たす健康で回復力のあるサンゴ礁が生じるであろう。

### 3) 能力開発において効果が証明された活動やツール

サンゴ礁管理者の能力を効果的に開発するために、このネットワークでは以下のことを行う。

- オンライン・ツールキットを通じて最新のサンゴ礁およびサンゴ礁における漁業の科学および管理戦略を共有し、統合する。このサイトには、45件のケーススタディと、最新の回復力科学に関する115の記事の要約がある。
- 学習した教訓とリソース/ツールを共有して回復力のためにサンゴ礁を管理できるように、世界中のサンゴ礁管理者と漁業者を相互に連携させ、さらに専門家と連携させる。これには、サンゴ礁管理の最新の問題に関するインタラクティブ・オンライン・セミナーとサンゴ礁回復力ネットワーク・フォーラム（管理者が会話を開始または参加し、相互に学習し、専門家と対話し、リソースを共有することができる会員専用のオンライン・ディスカッション・フォーラム）のホスティングが含まれる。2015年には、7万人を超える人々がこのネットワークのWebサイトとオンライン・リソースを利用した。
- サンゴ礁回復力オンライン・コース（指導バージョンと自分のペースで学習できるバージョンの両方）、領域内および領域間の知識の共有を重視する情報交換、ポリシーと管理活動に対して最新科学を適用するために管理者に研修を提供し、参加者の現場プロジェクトにシード資金を提供する回復力研修を通じて、サンゴ礁回復力の原則と管理技法に関して管理者と漁業者に研修を提供する。これらの研修プログラムを通じて、管理者は現地のサンゴ礁管理ニーズに一層効果的に対応する準備を整え、管理戦略と現地で学習した教訓を継続的に共有するグローバル・ネットワークに参加する。この研修は、英語、スペイン語、およびフランス語で提供されるオンライン・コースを通じて1,600人の参加者に提供された。現在、この研修は、62の国と地域の管理者が変革推進者としての役割を果たし、自らのコミュニティを教育し、管理のベスト・プラクティスと回復力原則に基づいてプロジェクトを開始するために役立っている。

### 4) このプロジェクトの次の段階

最近、サンゴ礁回復力ネットワークは、最初の10年間のマイルストーンを通過し、この期間にわたって、この分野の変化とサンゴ礁管理者の進展するニーズに後れを取らないために発展した。今後4年間にわたって、このネットワークはさらに前進し、以下のことを行う。

- リソースおよび学習された教訓を共有して、管理上の意思決定に必要な情報を提供し、これを改善し、協力を推進するために、サンゴ礁回復力ネットワークを通じて管理者と専門家を連携させる。
- 長期的な支援マネージャーに連絡を取り、関与させ、提供するために、新しいオンラインおよび直接指導による能力開発戦略およびパートナーシップを検討し、策定する。
- 以下を含む必要なモニタリング・プロジェクトと脅威軽減プロジェクトを開始するために、新しい科学研修とマネージャーに対する技術支援を提供する。
  - 西インド洋と中東地域においてこのネットワークの会員のニーズに対応することにより、これらの地域で海洋資源マネージャーを支援する能力を拡大し、適切な直接指導による研修、オンライン・セミナーを開発し、専門家との関係を醸成する。このネットワークは、地域に固有な最新情報のオンライン・セミナーと直接指導による研修を開発し、地域パートナーを通じて追加の会員を募集する。
  - 気候変動、気候適応戦略を評価するためのツールに関する情報とともに、サンゴ礁の気候適応に関する新しい学習単位を作成し、気候変動とサンゴ礁について指導する。

- サンゴ礁の復元に関する新しい学習単位の内容および研修を作成する。リソース・マネージャー、政府、およびコミュニティは、すでにサンゴ礁の復元プロジェクトを実施している。しかし、残念ながら適切な情報が不足していることが多い。コミュニティの関与を含め、効果的なサンゴ礁復元プロジェクトの指針を提供する最新のツールと研修が不可欠である。

[www.reefresilience.org](http://www.reefresilience.org)

